

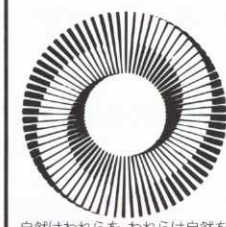


「御衣黄(ぎょいこう)」

春

みんな仲良く暮らしています
—維持管理による生物多様性の維持—

片山 雅男



自然はわれらを われらは自然を

絶えまない人と自然の連携を象徴するメビウスの連環。これが息の長い活動が期待される自然保護のシンボルマークに表現されています。

発行人
〒602-0881 京都市上京区
京都御苑3番地
☎075-211-6364
財団法人 国民公園協会
京都御苑 前田 稔
編集
（白川書院）
監修
環境省京都御苑管理事務所
本紙は100%再生紙を
使用しています。

春、御苑の芝生の上では、さまざまな人々が憩いのひと時を過ごしています。仲睦まじい若いカップル。ベンチで語らう人々。タンポポやシロツメクサを手にして駆け回っている子どもたち。京都御苑は私たち市民の散策や憩いの場であり、豊かな自然と触れ合える場でもあります。築地塀と玉砂利の敷かれた道、芝生とその後ろに続く松林は慣れ親しんだ景観です。御苑にはマツの他にもさまざまな樹木が見られますが、これらの多くは、明治十年から始まった御苑整備の中で植栽されてきたものです。日本各地から移植された樹木が、さもそこに元からあったような顔をして生育しているため、種類を見分けるのが難しい時があります。胡麻のような香りのするゴモジユは沖繩の山で見かけたもので、シイも京都市内に自生しているコジイの他に海岸近くに生えるスタジイも見られます。京都御苑の森は、まさに植物博覧会なのです。

春、緑の芝生にはカンサイタンポポの黄色い花が咲き乱れ、サクらの花とともに春の御苑の景観を形作っています。カンサイタンポポは夏には葉を枯らせ、秋まで休眠に入りますが、一方、渡来植物のセイヨウタンポポは夏も葉を茂らせています。御苑ではこの時期に芝刈りがなされ、セイヨウタンポポは葉を刈られ姿を消します。競争相手がなくなると、カンサイタンポポが多く見られます。一面、草を痛めつけているような芝刈りですが、



桃林

は多くの種類の草が見られるのです。ここで、御苑を彩る春の主役たちをご紹介します。日当たりのよい芝生にはシロツメクサが見られます。地上を這う茎がマット状に広がっています。また、一輪の花に見えるものもよく見ると、数多くのマメの花が集まったものであることがわかります。若葉を摘んでおひたしやピーナツ和えにして食べられます。同じ仲間の赤花のムラサキツメクサと黄花のコメツブツメクサも生育しているのですが、似たところと違ってくるを比較してみてください。食べるといえば、草餅に用いられる草は、古くはハハコグサで、後に薫り高いヨモギを用いるようになったようです。御苑の芝生にも、同じ仲間のチチコグサやチチコグサモドキとともに生育しています。芝生には次のような似たもの同士がよく見られます。大型の



キラソウ

春の日差しは、本う気持ちいいもので私たちがさえずるところが近年、京都御苑では飼主のちにとっても日向ぼっこはさぞかし気持ちがいいことだろうと思います。またその姿は愛くるしく、かわいらしいネコたちにエサを与えたいという気持ちよく利用し

ネコにエサを 与えないで

ていただくため、また、飼主のいない不幸なネコを増やさないためにもどうか皆様に御理解頂き、ネコたちにエサを与えないよう御協力をお願いいたします。



黒木の梅

自然保護憲章
自然をとうとび、自然を愛し、自然に親しもう。
自然に学び、自然の調和をそこなわぬようにしよう。
美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう。

（環境省）
京都御苑管理事務所

催 事 案 内

■平成18年京都御苑自然教室

一般市民を対象とした自然教室を本年は、下記の通り予定しています。都市の中では貴重な緑をもつ御苑で春の自然を観察しましょう。

春“春の御苑にふれよう”

4月29日(祝) 9:30~12:00

- 主 催** 環境省京都御苑管理事務所 (財)国民公園協会京都御苑
- 指 導 内 容** 京都自然観察学習会の先生方に指導して頂きます。春の御苑にはどんな草花やキノコがあり、どんな虫や鳥たちが生活しているか観察します。
- 集合場所** 京都御苑管理事務所前 (上京区京都御苑内南西角)
- 受付方法** 当日、集合場所に9:30までにお集まり下さい。
- 参加費** 無料
- 問い合わせ** 京都御苑管理事務所 TEL.075(211)6348 (財)国民公園協会京都御苑 TEL.075(211)6364
- その他** 筆記用具をご持参下さい。手持ちのルーペ、双眼鏡、図鑑などの観察用具があればご持参下さい。

*以降自然教室予定 夏“夏の御苑にふれよう”
7月17日(祝)海の日 9:30~12:00

会 員 募 集

財団法人国民公園協会京都御苑 会員

- 年会費
- 普通会員 1,000円以上
- 賛助会員(会社・団体) 10,000円以上

会員への特典

1. 葵祭、時代祭の招待券を進呈します。(ただし、普通会員は会費4,000円以上の方に限ります。)
2. 本会発行物をそのつど送付します。

■申し込み、問い合わせ先

(財)国民公園協会 京都御苑
住所 京都市上京区京都御苑内
〒602-0881 TEL.075(211)6364

御 苑 の 花 暦

和 名	開 花 期	主に見られる場所
ウメ	2月中旬~3月中旬	梅 林
モモ	3月中旬~4月中旬	桃 林
〈サクラ〉		
イトザクラ	3月下旬~4月中旬	近衛邸跡周辺
ヤマザクラ	4月初旬~4月中旬	苑内全域
サトザクラ	4月中旬~4月下旬	出水の小川付近

京都御所・春の一般公開

4月5日(水)~4月9日(日)

入場時間 9:00~15:00

入口:宜秋門(ぎしゅうもん)

出口:清所門(せいしよもん)

問い合わせ先:宮内庁京都事務所 TEL.075(211)1211



御苑の風景 ◆ 「つくし」



宗像神社 本殿前の桜

苑内の神社 宗 像 神 社 高 屋 定 房

宗像大神は、日本書紀にも記す通り、遠く日本建国にあたり、天孫降臨に先立って、御親の神、天照大神より一汝三神、宜しく道

中に降居して、天孫を助け奉り、天孫に祭かれよ(歴代の帝をお助け申し上げるとともに、歴代の帝に篤く祭られよ)と神勅をいた

公が桓武天皇の命によつて、皇居鎮護の神としてこの地に祀られたのが始めです。御祭神は、多紀理比売命・多岐津比売命・市岐嶋比売命です。総称して宗像大神と申し上げます。宗像大神は、別の御名を道主貴(みちぬしのむち)と申し上げ、全ての道を司り給う大神の尊称です。交通、文化、産業の道の安全繁栄の守護神とされています。

境内社の内三社を紹介いたします。南の鳥居を入った右にあるのが花山稲荷社です。御祭神は倉稲魂神(うかのみたまのかみ)。左大臣、花山院家忠公の時より明治初年まで代々宗像神社の別当をされていた公卿花山院家の守護神として楠の大木(樹齢四百年とも)の下に祀られています。この

桶には毎年アオバズクが営巣します。少なくとも私の父の子ども時代からとぎれることなく続いています。左にあるのが京都観光神社です。御祭神は猿田彦大神(さるたひこのおおかみ)。観光客を迎える全ての観光業者が一丸となって、観光客の無事息災を祈念し、併せて業界の発展のため、道案内の神をお迎えして、昭和四十四年十一月一日に建立されました。本殿左脇に少将井社があります。御祭神は楠稲田姫神(くしなだひめのかみ)です。現在の鳥丸竹屋町より夷川の間の両側を少将井町、少将井御旅町と申します。その昔、八坂神社の御旅所があったところで、その地に祀られていた神社です。明治の御代に当社にお



中京少年野球チーム

御苑の利用 『今出川グラウンドでの学童野球』 田中 泰之

国民公園京都御苑今出川グラウンドを利用しています中京少年野球振興会(中少)です。

京都御苑グラウンドで遊び始めて早や三十数年近く、当初、今出川、饗宴場、富小路各グラ

ンドで練習等しておりました。中少のはじまりは、中京区にある小学校、朱雀第一、壬生、梅屋、朱雀、乾、それに左京区の錦林に在籍している父兄が、中少を結成しました。当時、京都御苑グラウンドの確保のため、お父さん、お母さんの協力を得、毎週抽選の列をつくったものでした。この方法が約十数年続きました。いまは、関係者の厚意に預かり、地域の方の使用と、京都御所、春、夏の一般公開の出水広場の解放日を除き今出川グラウンドを使用させて頂いております。昨年は真新しいバックネット三面を作り替えて頂き、ボールがネットの外に出る事

無く、スムーズに、のびのび試合を行っています。グラウンド整備は早朝一時間かけ、子供達の怪我のないよう、小石等を除去し、バウンドの変換することなく試合が出来るよう父兄の協力で毎週行っています。緑に囲まれた今出川グラウンドは、中少のチームだけでなく、中少主催の津田会長杯、ジュニア大会には、市内各地のチームを招待し、四季折々の風景が見られる素晴らしい環境で野球大会を楽しみに待っているチームも多

くいます。このグラウンドを卒業した学童選手の中に、西京極球場、甲子園球場等でプレーした選手も数多くいます。ヤクルトスワローズに入団した伊藤智仁氏も、この京都御苑グラウンドで活躍した一人です。(中京少年野球振興会グラウンド渉外理事)

現在中京少年野球振興会は、伊藤一彦理事長を中心に、錦林、御所南、朱一、朱雀、朱八、壬生、洛中、それに上京区内の二条城北、仁和、西陣中央を加えて十チームの四年生から六年生の学童約四百名が今出川グラウンドで歓声をあげ、楽しんで